

質問事項	当社としての回答
事業採算について	
日本の風力発電が、7～8割が赤字経営の報道あり、今回は、黒字経営か。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体の風力発電でその様な事があるかもしれませんが、事実是不明です。 ・今回の計画では、風況調査をさせて頂いており、青山高原にも劣らない風力発電に適した地域と思われます。 ・万が一風が弱くても、借地料等は、契約をさせて頂くので、地域の方々にご迷惑をかける事はございません。
固定資産税は、どの様になるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地方交付税との差し引きで、25%の増額となります。
固定資産税の割り振りほどの様になりますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・風車ヤードにより、固定資産税を決めていきます。 ・両町にも、ご相談をして決定いたします。
採算が合うと言う根拠は何ですか。どの位の風があるのか。6.0m/s以上あれば良いのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・風況データについては、当社の自費での調査費用が発生しておりますので、企業秘密とご理解を頂きたいと思えます。
他社では、風が無く、借地料金が払えなくなっているとT先生から聞いた。	<ul style="list-style-type: none"> ・借地契約を締結いたしますので、契約内容に沿ってお支払いいたします。
風力発電は、赤字になっていると、T先生から聞いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての場所が解れば、調査しますが、企業秘密事項として公開していないのが現状です。
現在の平均風速をなぜ言えないのか。採算が合うとの根拠にはならない。	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の他社の測定データは、6.9m/sと聞いておりますが、当社は、自社で風況測定調査を実施しました。そのデータは、企業秘密と考えて頂きたい。 ・投資をしたデータの流出をさせない為です。 <意見として> 民間事業者は、採算の合わない事業はしない。 故に、借地料が払えなくなる事も無い。 その為に、安藤建設は、契約書を交わすので、問題はない。
事業について	
保安林解除は、進んでいるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・測量等の遅れで、図面が出来ていないので、現在は、事前協議の段階です。
安藤建設が着手する確信がほしい。何年で着工したいのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・当社としても、少しでも早く着工し、地域への還元を実施したいと考えておりますが、保安林解除着手後、1年を目指しています。
既設林道も利用するが、森林組合、地元建設会社の反応は。	<ul style="list-style-type: none"> ・山の有効利用、地元への工事発注もあり、相談はしております。 ・特にガードが堅いと言う事はありませんが、地元の意見を尊重したいとの意向があります。 ・各社共に、工事については、参加したいとの事。
環境影響調査は、いつまでか。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年、10月に環境影響評価法が施行となり、法に対する移行措置等があり、来年の夏ごろまでは掛かると思えます。
15基計画は、確定か。	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、皆様のご意見を聞きながら、確定していきます。
区長会はオフィシャルなもので、なぜ、前向きな人のみ集めるのか、おかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・本協議会は、区長会ではございません。 ・住民の方々に、十分な当社としてのご説明を行う為、皆様のご意見を頂いております。
国内で、健康被害が出ており、田原市では、3000mでも耳鳴り等があり、当地区の不利益になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・当社は、もしそのような事があれば、風車を止めて、原因追究を致します。 ・その為に、契約書を交わします。
契約書の内容を具体的に教えてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、皆様のご意見を頂きながら、安心して頂ける様な内容にしていきます。 ・当然、両町にも確認をして頂きます。
低周波被害の基準等を教えてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、基準はございません、その為に、契約書で明記致します。
保安林解除は、どこまでするのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・保安林解除は、風車のヤードのみとなります。 ・道路は、保安林のまま、保安林内作業許可となります。

質問事項	当社としての回答
工事について	
5.5mの道路は、どのように作るのか。 残土処理はどうするのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・切土、盛土を調整しながら計画します。残土は、出来る限りゼロにするように計画します。 ・勝手に谷に埋める様な事はしません。 ・標準的な図面(平面図・断面図)により説明をします。
風車の位置は、決定しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・未定ですが、実施設計と環境影響調査によっても、変更があります。 ・今後、皆様のご意見を聞きながら、確定していきます。
風車設置後の緑地にする部分の植樹は植えるだけですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽は、害獣対策をします。 ・ブナ、ナラの木等にて、里山にしていきます。(地域のNPOの方からも要望がありました。) ・当然皆様に相談はいたします。
水質の保全対策、施工後のモニタリングの方法等、 水質汚染があった場合の措置方法 河川への影響として、法面等の土砂流出防止対策	<p>(出席者 意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林組合でも道路を造っている、その時は、皆、何も言っていない。 ・それよりもより強固な道路になる。 <p>(当社)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な図面(平面図・断面図)により説明をします。
稼働後について	
風車稼働後の境界はどうなるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・境界杭は、復元します。 ・図面で面積等は計算いたします。
完了後の撤去について	
風車の撤去は、どの程度まで予定しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・風車を撤去し、リサイクル品として搬出します。 ・撤去時に、地域の方々に相談して決めます。 ・現状の山の状態には復帰できませんが、基礎コンを撤去し表土を被せ、植栽をして返還致します。 ・または、風車の建て替えも考えられます。
20年後、山を基に戻すのは無理なのか。復旧はどこまでするのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・道路は、地元意向により、残す事があります。 ・ヤードは、風車を撤去して、植林し、復旧することになります。 ・いずれの場合も、契約内容によります。
その他	

番号	質問事項	回答
用地関連		
1	用地は、買上げるのか、借用するのか。	・借地とさせていただきます。
2	農地、森林(山林)によって、借地の条件は違うのか。	・農地、森林(山林)については、条件は違います。農地については、農作物、森林(山林)では、既存樹種が関係致します。
3	土地の固定資産税が上がったと聞いたが、地権者の負担が増えるのか。	・地権者様の負担が増えぬよう対応させていただきます。
工事関連		
1	道路の整備、補修は、事業者が責任を持つのか。	・責任を持って対応させていただきます。
2	排水対策が心配である。	<p>・例として、県の基準を基に、30年確率の降雨時(123mm/h)に、最下流へ流れ出る流出量が1%未満となる様な計画にします。</p> <p>・県の基準を参考にしますが、万が一この計画により、災害が発生した場合は、責任を持って対応致します。</p> <p>・雨量は変わりありませんので、排水は出来るだけ自然に近い状態になるよう分散させて現況斜面に流し、自然に浸透させるようにします。</p>
3	土砂の流出だけは、無いようにしてほしい。	<p>・県の基準に沿って、林地開発許可を取得いたします。その際、審議の対象になりますが、基本的には、土砂流出防止柵を設置する事、排水を集中させない措置を講じます。</p> <p>・排水計画と同様に出来る限り自然流下させますが、柵に泥溜めを設けるとか、土砂の流出防止策等による防災対策を併用致します。</p>
4	借地期間完了後、又は風車の寿命が完了した時点で風車は撤去するのか。	・借地の契約期間が完了時点で、地域の皆様にご相談の上、基本的には撤去を行います。
5	完成した道路については、地域で使用できますか。	<p>・自治会の皆様に相談をして、必要な場所にゲートを設置します。</p> <p>・借地した土地に、ゴミ等の不法投棄をされる事の無いようにする為の措置を講じます。</p> <p>・自治会様、地権者様に鍵をお渡しし、関係者の方々は通れるようにします。</p>
6	工事用道路について。 ・風車搬入路 ・進入路、風車間道路	<p>・風車搬入路は、既存の国道又は、広域農道を使わせて頂きます。</p> <p>・必要に応じて、交差点等の拡幅工事をさせていただきます。</p> <p>・進入路、風車間道路については、出来る限り既設の道路、又は、既設の林道を拡幅して使わせて頂きます。</p>
7	風車倒壊の危険性について	<p>・耐風速については、風速60m/sを基準にしております。</p> <p>・強風時風速25m/s以上に於いては自動的に風を逃がすようにして、停止致します。</p> <p>・地震については、能登地震(H19. 3)で影響を受けなかった実績はあります。</p> <p>・今回の地震の影響により、今後の設計は、更に安全な構造となる事が予想されます。</p>
8	工事資金は、十分あるのか	・事業計画を作成し、同時に資金計画についても慎重な判断をして事業着手致します。
9	バードストライクの対策は。 ・野鳥を守りたい	<p>・環境影響調査の際、渡り鳥等の調査をして、風車の位置は検討します。</p> <p>・他地区に於いて、風車間の距離を長くして鳥の飛行ルートを避けた対応をしています。</p> <p>・また、風車(ブレード)に朱色でバードストライク防止の表示をし、防止しています。</p>

番号	質問事項	回答
音・低周波音関連		
1	騒音について。	<ul style="list-style-type: none"> ・音が聞こえないとは言えません。 ・500m距離が離れば、気になる音では無いと判断しておりますが、音については、個人差があります。 ・お時間のある時に、日ノ岬に同型の風車(当社施工:エネルコンE-82 E2)が稼働しておりますので、ご覧になって頂ければご確認頂けると思います。 ・事業者責任として、対応させていただきます。 ・本計画では、ドイツ、エネルコン社の風車を使用する予定であり、現在まで、41基(11サイト)を施工しておりますが、音についての苦情はありません。 ・ギアレス(増速ギア)であり、非常に静かです。
2	低周波音について、住環境への影響は無いのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある電気製品(冷蔵庫等)や、波、強風時、橋梁の振動音その他がありますが、風車からも低周波音は発生します。 ・風車以外の低周波音同様に、体に影響を及ぼす音圧レベルと比較すれば非常に小さな値で、平均の人の感覚では感じとる事が出来ない音です。 ・影響があるという思い込みや不安感が原因の場合もあるようです。 ・低周波音による影響とされている問題の多くは、医学的な検証もされておらず、因果関係がはっきりしていないのが現状です。 ・当社としては、何かあれば、事業者責任として、対応させていただきます。
3	計画地の周辺に畑があるが、影響は無いのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・上記同様、個人差があると考えられます。 ・風車の横のみかん畑の所有者からは、何も出ていません。
その他		
1	自治体の考え方はどうなっているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、住民の皆様のご理解が必要となります。 ・その後、自治体様も協力体制を整えて頂けます。
2	地域への利益還元について。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費が確定しなければ、はっきりとご提示出来ませんが、他の例として年間20~30万円をお支払いしております。 ・項目としては、借地料のお支払い、工事のご協力金、その他、地域の皆様のご要望事項等を今後打合せをさせていただきますと思います。
3	反対意見は、必ずあると思うが、その対応はどうするのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご説明をして、ご理解頂けるようにいたします。 ・その際区長様にご協力頂きたいと思っております。
4	反対者に対し、説明以外の条件提示をしないでほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・当社としての説明責任は必ず実施いたします。 ・特別な、条件提示等は、致しません。
5	政権(民主党)が変わっても計画の条件に変更はないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画は、基本的には民間主体となりますので変わりません。 ・電力の全量固定買取制度の審議がなされ、法施行されないと事業化の決定は難しくなります。
6	台風の際の様に、強風が吹いていれば、発電効率が良くなり、利益は上がるのですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・風速が、2.5m/s~25m/sで風車は回転して発電します。 ・台風のような、強風(25m/以上)になると、風の影響が最小限となる状態で自動で停止致します。